

文教大学大学院 国際学研究科

3つの研究領域

ディベロップメントスタディーズ／市民社会と地域デザイン／ツーリズム

日本と世界、共通する研究テーマ



個人（私）が抱えている問いは、
世界各地でも問われている問題である

世界で起きていることを
自分ごとに引き付けて考えることで
国際感覚のある研究が進められていく

国際学部とは？

世界と関わっていく中で必要な言語の習得だけでなく、文化や歴史を学べます。また、1年生からグループワークやディスカッションをする授業があります。



世界とつながる力



異なる意見を尊重し、
考え方や価値観に触れ合う

さまざまなサークル& ボランティア

- ・外国にルーツを持つ子どもの学習支援
 - ・ミャンマーにおける農村開発ボランティア
- 他にもたくさんあります！！



BUNKYO UNIVERSITY



文教大学 国際学部
(国際理解学科・国際観光学科)

留学制度&研修

- ・アメリカ、オーストラリア、タイ、韓国などへの短期～長期の留学制度
- ・国連研修（ニューヨーク）や、イギリス、ハワイ、マレーシア、バングラデシュなどの短期～長期の研修制度



タイ短期留学

大学2年の春に、観光立国として知られるタイのプリンス・オブ・ソクラ大学(PSU)で3か月の留学ができます。現地の方との交流を通して、英語の必要性にも気づきます。



オーストラリア

オーストラリアのモナシュカレッジで英語の基礎から現地の文化まで学んでいきます。ホームステイ制度もあり、他国の留学生と交流する中で、英語力が向上するだけでなく、考え方や視野も広げることができます。





あなたの知らない日本がここに!?

皆さんはご存知でしょうか?

日本の中で十分な教育を受けることが出来ない状況を、、、

文教大学には様々なNPO法人などの教育支援ボランティア(こども応援丸など)に参加している学生も多くいます。

子どもの貧困に、本質的解決を。
Learning for All



特定非営利活動法人 こども応援丸

Learning for All

まずは、このようなことがある事を多くの人が「知る」ということが解決への一歩になると私たちは考えています。



ボランティア実地演習 (選択科目)



★想像してみてください。

ミャンマーの僧院学校に通う約1200人の子どもたちはどのような子どもたちで、何をどのように勉強していて、毎日どのような生活を送っているのでしょうか???



私たちは僧院学校での農作業や料理のお手伝いなどをして、地域の人々を支援するワークキャンプに参加し、自分たちで様々なワークショップもキャンプ中に行いました!!!

- ★幸せとは何か??を考えるきっかけとなりました!
- ★言葉以外でもコミュニケーションは取れました!
- ★現地にあるものを工夫して作る大切さを学びました!

ワークキャンプを通して見えてきた地域の課題点とはいったい、..



国際学部生の活動

I'm here for you,
You're here for me.

皆さんは「児童労働」についてどのくらい知っていますか?



世界の5-17才の子どもの

10人に1人が児童労働者



学校に行きたいのに...

3・4年の専門ゼミ
林ゼミナール
In India



無邪気な子供の笑顔・輝く未来や可能性を失わないためにも子供に教育を受けさせることは重要なのです!

世界では1億6800万人の子供たちが学校にも行けず何時間も無償で働かされています。教育の重要性や児童労働の過酷さについて、一度考えてみませんか?

この写真の作成者 不明な作成者は CC BY-SA のライセンスを許諾されています

貧困層の中のコミュニティって何だろう?



渡邊ゼミナール(3,4年専門ゼミ)
philippines

「貧しい人たち」と聞いてどんな生活、どんな背景を持った人たちを想像しますか?

→実は...地域によって貧困層の人々の背景や生活は本当に様々なのです!そして貧困層の中でも多様なコミュニティがあります!

私たちは彼らと彼らのコミュニティに関わるフィリピンのNGOを訪れて学んできました!一緒に「貧困層の中のコミュニティ」について考えてみませんか?

